

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 19 年 6 月 14 日 (2007.6.14)

【公開番号】特開 2005-340880 (P2005-340880A)

【公開日】平成 17 年 12 月 8 日 (2005.12.8)

【年通号数】公開・登録公報 2005-048

【出願番号】特願 2004-152780 (P2004-152780)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/445 (2006.01)

H 0 4 B 1/06 (2006.01)

H 0 4 H 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 7/025 (2006.01)

H 0 4 N 7/03 (2006.01)

H 0 4 N 7/035 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/445 Z

H 0 4 B 1/06 A

H 0 4 H 1/00 A

H 0 4 N 7/08 A

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 4 月 18 日 (2007.4.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

文字放送データを含む番組を受信する受信手段と、
番組を検索するキーワードを記憶する記憶手段と、

前記受信手段により受信された番組の文字放送データに、前記記憶手段に記憶されたキーワードが含まれているか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により文字放送データにキーワードが含まれると判定された場合、前記受信手段が受信する番組を記録する番組記録手段と、

前記受信手段により受信される番組の文字放送データに含まれるキーワードの出現回数を計数し、計数されたキーワードの出現回数に対応したお薦め度を設定する設定手段と、

前記設定手段により設定されたお薦め度を画面表示するお薦め度表示手段と
を具備することを特徴とする端末装置。

【請求項 2】

前記お薦め度表示手段は、前記設定手段により設定されたお薦め度と共に、前記記憶手段に記憶されたキーワードを表示することを特徴とする請求項 1 記載の端末装置。

【請求項 3】

前記設定手段により設定されたお薦め度の画面表示を指示する機能が割り当てられたアイコンを画面に表示するアイコン表示手段を更に備え、

前記お薦め度表示手段は、前記アイコン表示手段により画面表示されたアイコンの選択操作に応じて、当該アイコンに割り当てられた機能によって画面表示を指示されたお薦め度

を画面表示することを特徴とする請求項 1 記載の端末装置。

【請求項 4】

前記設定手段により設定されたお薦め度および前記記憶手段に記憶されたキーワードの画面表示を指示する機能が割り当てられたアイコンを画面に表示するアイコン表示手段を更に備え、

前記お薦め度表示手段は、前記アイコン表示手段により画面表示されたアイコンの選択操作に応じて、当該アイコンに割り当てられた機能によって画面表示を指示されたお薦め度およびキーワードを画面表示することを特徴とする請求項 1 記載の端末装置。

【請求項 5】

前記設定手段により設定されたお薦め度の画面表示を指示すると共に、前記番組記録手段により記録された番組を指定する機能が割り当てられたアイコンを画面に表示するアイコン表示手段と、

前記アイコン表示手段により指定され、前記番組記録手段により記録された番組を再生する番組再生手段とを更に備え、

前記お薦め度表示手段は、前記アイコン表示手段により画面表示されたアイコンの選択操作に応じて、当該アイコンに割り当てられた機能によって画面表示を指示されたお薦め度を画面表示することを特徴とする請求項 1 記載の端末装置。

【請求項 6】

コンピュータに、

文字放送データを含む番組を受信する受信機能と、

番組を検索するキーワードを記憶する記憶機能と、

前記受信機能により受信された番組の文字放送データに、前記記憶機能により記憶されたキーワードが含まれているか否かを判定する判定機能と、

前記判定機能により文字放送データにキーワードが含まれると判定された場合、前記受信機能が受信する番組を記録する番組記録機能と、

前記受信機能により受信される番組の文字放送データに含まれるキーワードの出現回数を計数し、計数されたキーワードの出現回数に対応したお薦め度を設定する設定機能と、

前記設定機能により設定されたお薦め度を画面表示するお薦め度表示機能と

を実行させるための端末処理プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

上記目的を達成するため、請求項 1 に記載の発明では、文字放送データを含む番組を受信する受信手段と、番組を検索するキーワードを記憶する記憶手段と、前記受信手段により受信された番組の文字放送データに、前記記憶手段に記憶されたキーワードが含まれているか否かを判定する判定手段と、前記判定手段により文字放送データにキーワードが含まれると判定された場合、前記受信手段が受信する番組を記録する番組記録手段と、前記受信手段により受信される番組の文字放送データに含まれるキーワードの出現回数を計数し、計数されたキーワードの出現回数に対応したお薦め度を設定する設定手段と、前記設定手段により設定されたお薦め度を画面表示するお薦め度表示手段とを具備することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記請求項 1 に従属する請求項 2 に記載の発明では、前記お薦め度表示手段は、前記設定手段により設定されたお薦め度と共に、前記記憶手段に記憶されたキーワードを表示することを特徴とする。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記請求項 1 に従属する請求項 3 に記載の発明では、前記設定手段により設定されたお薦め度の画面表示を指示する機能が割り当てられたアイコンを画面に表示するアイコン表示手段を更に備え、前記お薦め度表示手段は、前記アイコン表示手段により画面表示されたアイコンの選択操作に応じて、当該アイコンに割り当てられた機能によって画面表示を指示されたお薦め度を画面表示することを特徴とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記請求項 1 に従属する請求項 4 に記載の発明では、前記設定手段により設定されたお薦め度および前記記憶手段に記憶されたキーワードの画面表示を指示する機能が割り当てられたアイコンを画面に表示するアイコン表示手段を更に備え、前記お薦め度表示手段は、前記アイコン表示手段により画面表示されたアイコンの選択操作に応じて、当該アイコンに割り当てられた機能によって画面表示を指示されたお薦め度およびキーワードを画面表示することを特徴とする。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

上記請求項 1 に従属する請求項 5 に記載の発明では、前記設定手段により設定されたお薦め度の画面表示を指示すると共に、前記番組記録手段により記録された番組を指定する機能が割り当てられたアイコンを画面に表示するアイコン表示手段と、前記アイコン表示手段により指定され、前記番組記録手段により記録された番組を再生する番組再生手段とを更に備え、前記お薦め度表示手段は、前記アイコン表示手段により画面表示されたアイコンの選択操作に応じて、当該アイコンに割り当てられた機能によって画面表示を指示されたお薦め度を画面表示することを特徴とする。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

請求項 6 に記載の発明は、コンピュータに、文字放送データを含む番組を受信する受信機能と、番組を検索するキーワードを記憶する記憶機能と、前記受信機能により受信された番組の文字放送データに、前記記憶機能により記憶されたキーワードが含まれているか否かを判定する判定機能と、前記判定機能により文字放送データにキーワードが含まれると判定された場合、前記受信機能が受信する番組を記録する番組記録機能と、前記受信機能

により受信される番組の文字放送データに含まれるキーワードの出現回数を計数し、計数されたキーワードの出現回数に対応したお薦め度を設定する設定機能と、前記設定機能により設定されたお薦め度を画面表示するお薦め度表示機能とを実行させるための端末処理プログラム。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

本発明によれば、録画した番組のお薦め度を教示することができる。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】削除

【補正の内容】